



顔の湿疹で悩み孤立する高3男子

高校3年の息子が中学1年の頃から顔の湿疹で悩んでいます。当初はニキビかと思いき、皮膚科に行っただけで治りませんでした。体の不調を訴えることもありません。

洗顔や食べ物にも気を付けてきたのですが、顔の赤みや化膿かのうがなくなることはありません。病院を変え、保険外の治療をしても効果は出ませんでした。

息子は新型コロナウイルス禍以降、顔を隠すように常にマスクをしています。友達から食事に誘われても、顔を見られたくないと断るうちに孤立し、心を閉ざしてしまいました。親にできることは何でしょうか。

先生、教えて！

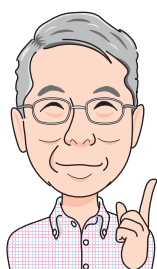
子育て・教育相談コーナー



仙台市近郊
40代・パート
からの質問

●回答してくれた人 本間 博彰さん

ほんま・ひろあき 静岡市出身。医学博士。宮城県子ども総合センター所長などを歴任。東日本大震災後は被災地の子どもへのケアにも従事。2018年から星総合病院(郡山市)精神科部長。



さまざまな皮膚科治療を受けたにもかかわらず良い結果が得られなかったようですが、原因がはっきりせず治療に難儀する病気は他にもたくさんあります。思春期ですので内分泌(ホルモン)の変動も影響してこのような状態に至っているのかもしれない。皮膚のケアに努めて経過を見ることになっているのでしょうね。

思春期は誰もが他者の目に過敏になりますし、容貌にも非常に気を使います。顔の荒れや赤みなどは、つらさや自信の喪失、大きな不安も引き起こします。

苦しんでいる子どもの姿に接する親は心を痛め、「親として何もできず申し訳ない」という感情に苦しむかもしれません。

心安らぐ環境づくりを

一方で、落ち込む親の姿を見る機会が増えると、子どもは親を苦しめる自分を責め、つらさや苦しさが大きくなってしまいます。

高校3年生ですから、皮膚の状態に悩みつつも、自分の力で心の苦痛に耐えようとする時期です。息子さんは親を頼りたくても「頼るわけにはいかない」と頑張っているのでしょう。

親として子どもを案ずる気持ちはやまやまですが、子どもに接するときは親自身の不安や動揺を極力抑えることが大事です。その上で、便通を良くするような体に良い食事、子どもがリラックスできる環境づくりに配慮することが、サポートにつながると思います。

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▶記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▶宛先 〒980-8660 河北新報社 子ども新聞係。メールアドレスkyopro@po.kahoku.co.jp



河北春秋ノート

「河北春秋」は論説委員が、政治、経済、文化、地域ニュースなど幅広い視点で筆者の意見を織り交ぜて執筆しています。



「河北春秋」を書き写して自分だけのコラムノート作りませんか

好評発売中!!



脳トレ
コツコツ続けると…。
集中力が身に付きます

入試に
読み解く、伝える…。
国語力が高まります

就職に
筆記、面接、小論文…。
時事問題は必須です

毎日続ければ脳が活性化!
1冊(1ヵ月分) 130円(税込み)